

イ 個別施策層向け正しい知識の普及啓発

- ・ MSM 向け広報紙を作成したが、認知度を高める必要がある。

ウ 福祉施設・介護事業者への正しい知識の普及啓発

- ・ 平成 24 年度に比べ平成 25 年度の健康教育の実績は減少している。

エ 企業向け正しい知識の普及啓発

- ・ 平成 24 年度に比べ平成 25 年度の健康教育の実績は増加したが、企業への働きかけは困難な状況である。

オ 他都市等との共同エイズ予防啓発事業

- ・ 府及び保健所設置市と協働した事業が実施できた。

【今後の計画】

- ・ ポスターについてはプール等、さらに効果的な貼付場所の確保を行う必要がある。
- ・ 高等学校等の教育機関、福祉施設、企業等への継続的な普及啓発の働きかけを行う。
- ・ 企業については次年度に向け募集に取り組む。

## (2) HIV 検査・相談体制の充実

### 【実績】

#### ア 各区保健福祉センターの体制整備

- ・保健福祉センターにおける検査件数増加のための担当者会を開催し、検討した。
- ・保健福祉センターでの検査時間は平成 26 年度北区の水曜日の時間帯を午前から午後に変更した。その結果、直営検査としては平日の 9 時 30 分~11 時 (週 10 回)・14 時~15 時 30 分 (週 2 回) を検査機会として提供している。水曜日の 1 回あたりの検査件数は北区・中央区ともに増加している。午後の 1 回あたりの検査件数は午前より多い。
- ・平成 25 年 4 月より、第 4 世代の HIV 抗原抗体検査を導入した。
- ・MSM の生涯受検経験者は chot CAST なんば、検査実施区ともに多くなっている。

#### イ 委託検査体制の整備

- ・平成 25 年 4 月より土曜日の検査に即日検査を導入した。
- ・平成 25 年 12 月より土曜日と日曜日の即日検査の定員を 40 名から 50 名に変更した。
- ・土曜日・日曜日 (14 時~) の受検者が最も多く、定員の上限に達している。【資料 13】

#### ウ キャンペーン検査・相談、イベント検査・相談等の実施

- ・世界エイズデーにあわせて、北区・中央区・淀川区・保健所において夜間臨時検査を実施した。

＜北 区＞日時：平成 25 年 11 月 29 日 (金) 17 時~19 時

検査：HIV 検査・クラミジア検査・梅毒検査 (通常検査)

実績：37 件 (男 21 人・女 16 人)

結果：HIV 陽性 0 件、クラミジア陽性 0 件・疑陽性 1 件、梅毒陽性 0 件

＜中央区＞日時：平成 25 年 12 月 13 日 (金) 17 時~19 時

検査：HIV 検査・クラミジア検査・梅毒検査 (通常検査)

実績：16 件 (男 7 人・女 9 人)

結果：HIV 陽性 0 件、クラミジア陽性 2 件・疑陽性 1 件、梅毒陽性 0 件

＜淀川区＞日時：平成 25 年 12 月 6 日 (金) 17 時~19 時

検査：HIV 検査・クラミジア検査・梅毒検査 (通常検査)

実績：25 件 (男 10 人・女 15 人)

結果：HIV 陽性 0 件、クラミジア陽性 4 件・疑陽性 4 件、梅毒陽性 0 件

＜保健所＞日時：平成 25 年 11 月 25 日 (月) 17 時 30 分~19 時

検査：HIV 検査 (即日検査)

実績：4 件 (男 2 人・女 2 人)

結果：HIV 陽性 0 件